

信仰と観光を語る シンポジウム

入場無料 定員 100名

天狗倉山から八鬼山へとつながる様々な祈りの姿を、文化財に焦点を当てて理解を深めます。誰かのために、また大切な人が幸せになるようにと祈った“修験”、その修験の道、様々な祈りの道が通る素晴らしい地域に暮らしていることを共有し、感受性豊かに、世代や立場を超えて思いを伝えましょう。郷土愛をはぐくむチャンスです。

日時▶令和3年2月14日(日)13時30分～

会場▶尾鷲市立中央公民館 3階 講堂

進行 山本康介(未来のおわせ向上計画実行委員長 三重大学地域拠点サテライト・東紀州サテライト)

1部 基調講演 [各30分]

櫻井治男さん(皇學館大学名誉教授) 田中利典さん(金峯山寺長闍)

2部 パネルディスカッション [60分]

櫻井治男さん、田中利典さん、野田隆代さん(八鬼山荒神堂保存会)

3部 文化財サミット 討論会 [30分]

櫻井治男さん(皇學館大学名誉教授/さくらはるお) 京都府生まれ。専門は宗教社会学、近代神道・神社祭祀研究。日本宗教学会評議員、神道宗教学会理事などを務める。92年に神道宗教学会奨励賞受賞、18年に南方熊楠賞受賞。著書に『日本人と神様—ゆるやかで強い絆の理由』(ポプラ新書)など。

田中利典さん(金峯山寺長闍/たなかりてん) 京都府生まれ。01年に金峯山修験本宗務総長および金峯山寺執行長に就任。15年退任。現在、宗教法人林南院住職、種智院大学客員教授。著書に『体を使って心をおさめる—修験道入門』(集英社新書)など。

八鬼山!

自慢のふるさと、尾鷲の宝、文化財を未来につなぐ

天狗倉山!

馬越峠の
桃乙句碑

岩屋堂

尾鷲節

尾鷲神社の大樟

尾鷲組大庄屋文書

ヤーヤ祭り

佐波留島

尾鷲弁!

荒神堂

町石道

矢浜浄土宝篋印塔

ご当地ぷち検定

日時▶令和3年3月7日(日)10時～ 会場▶尾鷲市立中央公民館

地域への関心を高めていこうと、「ご当地ぷち検定」を開催!尾鷲市にある文化財を軸に、歴史、文化、産業、観光、自然、風土など多分野にわたり、尾鷲の理解度を認定する検定です。今回の対象エリアは、天狗倉山～まちなか(旧市街地)～八鬼山です。初級・中級の合格ラインを設定して実施。合格シンボルとなる「みらおわキューブ」を獲得すれば、いつでもどこでも尾鷲の案内人、愛する尾鷲を語りませんか。【監修:講師陣アドバイザー+おわせふるさとガイドの会】

受験料 一人 500円

検定テキスト データ公開 尾鷲観光物産協会 WEB サイトにて

未来のおわせ向上計画実行委員会

協力:尾鷲市、尾鷲市教育委員会、三重大学地域拠点サテライト・東紀州サテライト、天狗倉山まるごとプロジェクト、八鬼山荒神堂保存会、おわせふるさとガイドの会、尾鷲セラピストの会、尾鷲市文化財調査委員、尾鷲古文書の会、尾鷲藪漕隊、協同組合 尾鷲観光物産協会

尾鷲市中井町 12-14(尾鷲観光物産協会内) TEL:0597-23-8261 FAX:0597-23-8263 [E-mail]miraowa@owasekankou.com <https://owasekankou.com>

新型コロナウイルス感染症の影響で日程等変更する場合がございます。スタッフのマスク着用、会場の換気・消毒など適切な感染防止対策を徹底します。
※発熱や咳等の風邪症状がみられる方は参加できません。※高齢の方や基礎疾患をお持ちの方で、感染リスクを心配される方は参加をご遠慮いただくようお願いいたします。



文化庁

令和2年度文化庁文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)